

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	保険年金課長	持田 浩史
健福-53 小児医療助成事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 保険年金課 関連課	
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	すべての子育て家庭への支援

1 事業の目的

対象	0歳～小学校6年生の入・通院した者と、中学生の入院した者
意図	医療費を助成することにより、小児の保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。
効果	小児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

2 平成26年度に実施した事業の概要

食事療養標準負担額を除く0歳～小学校6年生の入・通院と、中学生の入院にかかる健康保険自己負担分医療費の全額を助成した。(小・中学生については一定の所得制限あり。)
---

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	14,205人	14,405人			
事業の対象者数	14,205人	14,405人			
運営資源状況	当初予算(千円)	484,797	決算値(千円)	456,373	
	国県支出金	76,971	国県支出金	71,053	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	15,794	その他	12,763	
	一般財源	392,032	一般財源	372,557	
事業経費運営	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
	人件費(千円)	7,885	人件費(千円)	7,607	
	総事業費(千円)	492,682	総事業費(千円)	463,980	
市民1人当りの経費(円)	2,780	市民1人当りの経費(円)	2,615		
対象者1人当りの経費(円)	34,684	対象者1人当りの経費(円)	32,210		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	神奈川県が平成20年度に一部負担金を導入した。鎌倉市は、現時点では導入の予定は無いが、県内各市の状況を把握する必要がある。
課題解決のために行った平成26年度の取組	神奈川県医療費助成改正への対応について、県内各市の状況を確認した。
未解決の課題 新たな課題	医療費の適正化に向けたレセプト(診療報酬明細書)点検業務の強化継続

- 解決
- 一部解決
- 未解決

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	助成件数及び一人当たりの医療費は増加傾向にあるため。
総評	助成対象者は横ばいだが、助成件数及び一人当たりの医療費は増加傾向にあるため、予算規模の拡大はやむを得ないが、レセプト(診療報酬明細書)点検業務等による医療費の適正化を図る。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	所得制限無限界年齢								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	就学前	小6	3歳	就学前	0歳	0歳	就学前	0歳	小3
比較事項	通院対象年齢								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	小6	小6	小2	小6	小6	小3	小6	小3	小4
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	県補助金対象は就学前まで(所得制限無限界年齢は0歳まで)となっているものの、県下で対象とする範囲にばらつきがあり、今後の対象範囲の拡縮は慎重に検討する必要がある。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---